

ほけんだより 明日から夏休み号

2022. 7. 19

学校保健目標：たくましく「生きる力」を育むための健康的な生活習慣の確立

国府中学校 保健室

感染症第7波の影響が本校にも押し寄せ、慌ただしい学期末となってしまいました。夏休みでは心と体を休め、登校日にまた元気にみなさんと出会えることを願っています。部活動の大会があるみなさん、熱中症に十分気をつけ、自分のベストが出せるよう全力で頑張ってきてください！！応援しています。



～7月の保健室～ (全校生徒：518人)

	7/1 (金)	7/4 (月)	7/5 (火)	7/6 (水)	7/7 (木)	7/8 (金)	7/11 (月)
欠席人数	37	42	46	37	36	39	38
保健室来室者数	2	8	4	2	10	3	6
保健室で1時間休養した人	0	4	2	2	2	2	2
	7/12 (火)	7/13 (水)	7/14 (木)	7/15 (金)	※欠席人数に出席停止者数は含まれていません		
	34	39	35	38			
	6	0	1	2			
	2	0	1	1			

7月は欠席者も、保健室来室者も多かったです。来室理由は「頭痛」が多く、暑さの影響が考えられます。

(3年生) 薬物乱用防止教室を行いました



門司税関の方に来ていただき、税関の仕事、違法薬物の恐ろしさについて教えていただきました。

大麻のにおいがついたポーチを持っていると・・・



スペシャルゲストは、『麻薬探知犬』でした！麻薬のにおいを感じると座って教えてくれるそうです。「この人から、怪しいにおいがするよ！！」

<生徒の感想より>

私たちが健康で安全に過ごせているのは税関の方のおかげであり、とても大切でカッコいい仕事だと思った。麻薬探知犬が技を見せてくれたとき、あまりに賢くて驚いた！毎日薬物から人々を守っていると思うと尊敬した。生で麻薬探知犬を見ることができて、楽しく学ぶことができた。覚醒剤の密輸量は思っていたより多いし、末端価格はとても高く驚いた。いっどこで、薬物に対して危険な目に合うかわからないし、友達に勧められるかもしれない、そんなとき、相手や自分の誘惑に負けず、断る勇気をもつことが大切だと分かった。

(全学年) 性に関する学習を行いました

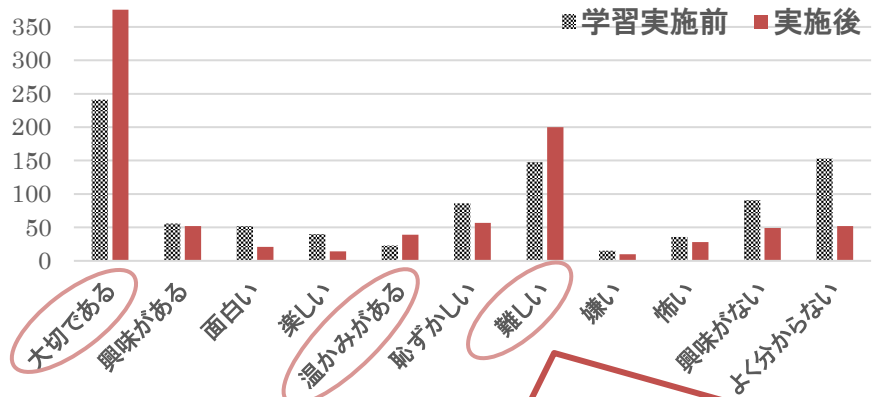


<講師> 池岡 幸恵 先生

光市在住、思春期保健相談士、40年余り、小中高等学校の養護教諭として勤務され、性教育にも取り組んでこられました。今回は、熱中症&感染症対策のため、zoom配信に初挑戦してくださいました！



性に対するイメージ（全校生徒）



実施後のアンケートでは、「大切である」「温かみがある」というイメージが増えており、「恥ずかしい」「興味がない」「よく分からない」というイメージが減ったことは、今回の学習の成果だと思いました。一方で、「難しい」というイメージは増えており、生徒が分からなかった部分については、これから詳しく教えたり、何でも相談できたりするような場が必要だと感じました。ほけんだよりでも、引き続き、性について発信していきます。

<生徒の感想より>

一番印象に残ったことは？

- 1年生** ①男女の体の違い ②個人差があること ③LGBTQAについて
2年生 ①デートDV ②個人差があること ③LGBTQAについて
3年生 ①LGBTQAについて ②性的同意の大切さ ③性感染症・予防

- ・私は「性」は体しか変化がないと思っていたけど、心も成長することがわかった。自分のことを一番わかっているのは自分なので、これからは自分を大切に、自分らしく成長していきたい。(1年生)
- ・性は全然興味がなかったけれど、学んでいくうちに少し興味がわくようになった。(1年生)
- ・「なぜ思春期なんてくるのだろう」と考えていたが、体や心が大人になっていく大切な時期だということが分かった。(1年生)
- ・性に対してしっかり向き合うことが大切だと思うし、それによって自分が危険なことに巻き込まれなくなるのかなと感じた。(2年生)
- ・どんな人との間にも、相手と自分を大切にできる健康的な関係を築いていきたい。(2年生)
- ・LGBTQAに対する偏見がなくなり、当事者が生活しやすい社会になればいいと思った。(3年生)
- ・どんな性のあり方も、その人のありのままであるならそれが”普通”だと思う。(3年生)
- ・何かをするときはお互いにしっかり話し合い、意見を尊重することが大切。(3年生)

性 とは「**こころ**」をつかって生きること。  これからも一緒に性を学び続けていこう!